

# JARL 福岡県支部 平成26年度 事業報告書

## 平成26年度 第1四半期 事業報告

ページ

(1) 8J6DON「博多どんたく港まつり」記念局運用	1
(2) 第1回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録 抜粋	2-4
(3) 平成26年度福岡県総合防災訓練	4
(4) 電波教室	5-8
1. 2014-06-08 電波教室 北九州市立児童文化科学館	
2. 2014-06-26 電波教室 八津田小学校	
3. 2014-06-27 電波教室 白川小学校	

## 平成26年度 第2四半期 事業報告

(1) 2014-07-28 電波教室 築城小学校	9-10
(2) 柳川ソーラーボート大会	11-12
(3) 第8回 福岡コンテスト	13
(4) 第2回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会議事録 抜粋	14-18
(5) ハムの集い	19
(6) 飯塚サイエンスモール	20

## 平成26年度 第3四半期 事業報告

(1) PC技術講習会(2014-10-12 中止)	21
(2) 電波教室	22-25
1. 2014-10-14 電波教室 田川郡真崎小学校	
2. 2014-10-26, 2014-11-03 電波教室 北九州市立児童文化科学館	
(3) 第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会議事録 抜粋	26-34
(4) JARL 登録クラブ合同会議議事録 抜粋	35-36
(5) 電波教室	37-38
1. 2014-12-14 ミニARDF大会 北九州市立児童文化科学館	
2. 2014-12-26 電波教室 荏田町西部公民館	

## 平成26年度 第4四半期 事業報告

(1) 2015-01-10 平成27年 賀詞交歓会	39-40
----------------------------	-------

## 平成26年度 第1四半期 事業報告

### (1) 8J6DON「博多どんたく港まつり」記念局運用

平成26年4月29日から5月5日、JARL 福岡県支部では、平成26年度最初の支部行事として8J6DON「博多どんたく港まつり」記念局（特別局）の運用が実施されました。

4月29日～5月2日は、支部役員や会員の持ち回りで運用し、5月3日～5日は福岡市立少年科学文化会館における公開運用を実施致しました。文化会館における運用では同会館の無線クラブ(JA6YUM)のメンバーによる記念局運用も行われ、持ち回り運用で1231局、会館での公開運用で824局、合計として2055局と交信することができました。

運用に参加して頂いた皆様、大変お疲れ様でした。

交信頂いた各局には近々に記念QSLカードを発行致します。今しばらくお待ちください。

### 福岡市立少年科学文化会館における公開運用風景



### 記念局の運用に熱中する少年たち



(2) 第1回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録 **抜粋**

日 時 平成26年4月27日(日) 13:00～15:00

場 所 飯塚市中央公民館 302号室

〒820-0041

飯塚市飯塚14-67 イイヅカコミュニティセンター内

TEL 0948-22-3274 FAX: 0948-22-3609

出席者 敬称略

JA6DJZ 渡邊秀明 JA6AQN 秋元 進 JA6ALB 高田 光 JA6PNB 波多勝博  
JL6VKB 木部義寿 JA6ACZ 佐々木正文 JA6BNW 則松直博 JE6ONQ 井上 滋  
JA6EGL 三宅正司 JG6MFD 平田利彦 JR6FLP 杉山淑子 JH6VBC 有本吉幸  
JH6KKD 国弘 正 JF6RVW 中嶋道信 JA6EMA 中村博雄 JA6HUG 中村信雄

欠席者 同上

JF6TWP 杉山 健 JF6TEU 有田光男 JA6BPX 松島 悟 JO6MPH 白石計介  
JP6SRV 臼井敏晴 JA6GXX 石原雅文 JA6ETS 木村廣明

**議 事**

1. JA6DXS 森田健一郎様 ご逝去の報告
2. 支部長挨拶

正式には6月のJARL社員総会を以て支部長の交代となりますが、実質的に、4月1日よりJA6DJZ渡邊が支部長職を担当致します。

本来ならば今期は福岡地区から支部長が輩出されるべきところでしたが、諸般の事情により再び北九州地区からということになりました。

今年度の基本的な方針として、若い無線従事者の裾野を広げることを目指します。

3. 新役員の紹介および新役職の紹介  
新役員の紹介

JA6EMA 中村博雄様

JA6HUG 中村信雄様

4. 平成25年度会計報告

平成25年度第4四半期収支報告書.pdf に沿って説明

今年度の方針:

非常通信設備の名目で、発電機とトランシーバ他を購入する  
支部の備品として支部長管理とし、適宜支部の行事で使用する  
役員が、支部行事の一環として行う行事への貸し出しを行う

一度に現在の繰越金を解消することは問題になりかねない

→ 2～3年をかけて是正する

5. 平成25年度事業報告

平成25年度 福岡県支部事業報告書に沿って説明した。

6. JARL最新動向、九州監査指導業務報告について

詳細は 九州監査指導業務報告書.pdf を参照。

7. 北九州市制50周年記念局の運用について

運用実績としてH26年2月28日までの結果をまとめ  
2万局の交信を達成することができた。

8. JARL 登録クラブの現状報告

従来の支部HPに載せていた登録クラブは廃止し、JARL 登録クラブのみとした。

但し、完全廃止するよりは、JARL 登録クラブでなくても、JARL の本部や支部に貢献するクラブ  
であれば、支部のホームページに残すことを検討する。

9. JR6WA リピータ局について現状報告

JR6WAのリピータ設備は、何とか鹿児島県支部で面倒を見ることに決着したものの、実稼働  
には未だ時間がかかるようだ。

10. 平成26年度の行事予定

(1) 今年度の基本的な方針として、若い無線従事者の裾野を広げることを挙げている。

その一環として、従来は各地区のクラブ等による個別的な活動として、小学校などに於ける子ども  
も電波教室を支部の活動として取り扱うことと致します。

(2) 製作技術講習会について、希望する講習内容をお寄せください。

11. 博多どんたく港祭り 8J6DON

博多どんたく港祭り8J6DONは、4/29～5/2が持ち回り運用で、5/3～5が福岡少年  
科学文化会館での公開運用の予定。

「博多どんたく港祭り8J6DON」の実際の運用が危ぶまれたが、その後各局の努力により、順  
調な運用が見込まれるに至った。

12. 福岡県総合防災訓練

6/1 (日) 午前10時頃より、福岡県京都郡苅田町にて恒例の「福岡県総合防災訓練」が開  
催される。

13. コンテスト

福岡コンテスト 7/26 (土) ～27 (日)

規約をJNへ投稿、および支部HPに掲載

オール九州コンテスト 今年福岡県支部が担当

11/22 (土) ～23 (日)

規約をJNへ投稿、および支部HPに掲載

14. ハムの集い

実施日 8月31日(日)とする。

場 所 未定 米の山に仮決定 ~~平尾台?~~

折りを見て現地視察をする。

詳細は、8月の第2回支部役員会で討議する。

15. 「世界一行きたい科学広場」

実施日 9月14日(日)

場 所 飯塚市コミュニティセンター

内 容 一昨年のリフレッシュ理科教室に類似した行事

アマチュア無線の紹介 DVDの放映

無線についてミニ講習会

(3) 平成26年度福岡県総合防災訓練

6月1日(日)10:00~12:20 福岡県京都郡苅田町新浜町において恒例の「福岡県総合防災訓練」が行われました。これは地震・津波や風水害や原子力災害などを想定したもので、訓練には、県、地元自治体及び消防本部、消防団、警察、自衛隊、医療機関、ボランティア団体、地域住民など140機関、約1300名と、車両約130台、航空機11機、船舶7隻が参加して、34項目の訓練が実施されました。

当福岡県支部からは、自主防災組織等による活動として地震、風水害等の災害に対する防災組織活動、対応能力強化訓練として救命用具投下訓練及びアマチュア無線による情報伝達訓練に9名が参加し、日赤無線奉仕団(池誠団長)との協業により通信が途絶した被災地を想定したボランティア本部から、漂流者等に関する情報をアマチュア無線で日赤福岡県支部へ電文伝送訓練を行い、更には地上に設置されたアマチュア無線機器により、各方面との連絡訓練を行いました。

また、北九州空港から発進したセスナ機 Angel Wings に日赤無線奉仕団の参加者が搭乗し、地上局からの要請に基づき簡易救命用具を航空機から投下する訓練を行い、海上で待機した当福岡県支部員の手で回収するという訓練を行いました。昨年とは異なり、非常によい天気恵まれたため、すべての訓練が順調に行われたものの、黄砂およびPM2.5の影響で視界がすこぶる悪く、飛来する航空機の姿が甚だしく霞んでいたのは残念でした。

## (4) 電波教室

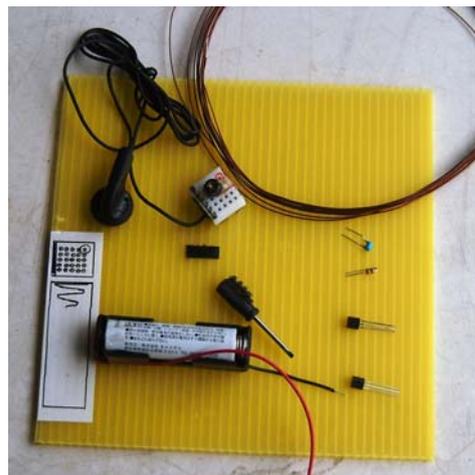
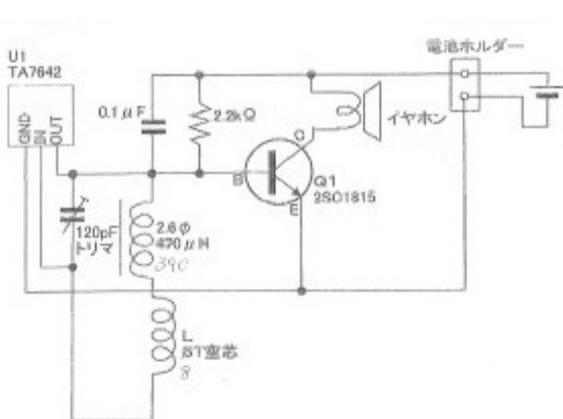
## 1. 平成26年6月8日 子ども電波教室 (於) 北九州市立児童文化科学館

6月8日(日)10:00より、北九州市立児童文化科学館において、今年度最初の電波教室が行われました。これは、従来は京築地区のJARL登録クラブ「京築高田会」が中心となり、総務省電波適正利用推進員協議会との協業にて実施をしてきたものですが、今年度からは無線人口の裾野を広げるという観点から、JARL福岡県支部の行事の一つとして取り組むことにしたものです。

今回は北九州市立児童文化科学館の主催で、小学2年生から中学1年生の総勢25人の子どもたち(小学3年生以下は保護者同伴)に集まって頂きました。

まずは児童文化科学館の館長から挨拶があり、続いてこの電波教室の指導者であるJH6KWA水尾様の指導のもと、最初に総務省電波適正利用推進員協議会が電波の基礎知識を説明する目的で作成したDVDを上映し、「電波って何?」について学習をしました。

そしていよいよラジオの組立てです。回路は下図のごとく至極簡単なもので、超再生の機能を持つものですが、決して感度は高いものではなく、果たして受信ができるのか、甚だ気がかりでした。



この部品一式は右の写真のようなもので、15cm四方くらいのプラスチック板の周りにエナメル線を巻き、これがアンテナになります。器用な子どもはすいすいと線を巻いていましたが、何人かはエナメル線をもつらせてしまい、難儀をしていました。

また、部品が小さく、注意しなさいと言っても、部品を無くしてしまう子どももいて、なかなか大変でした。

それでも最終的にできあがったラジオを持ってグラウンドに行き、小形のドライバで選局し、イヤホンから音が聞こえると歓喜の声を上げていました。

報告 JA6DJZ 渡邊 秀明



## 2. &amp; 3. 平成26年6月26, 27日 子ども電波教室

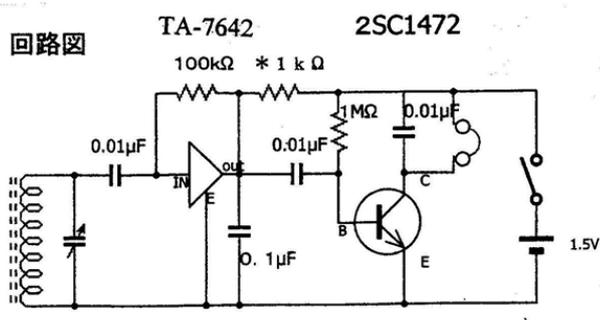
6月26日(木)、6月27日(金)と二日続けて子ども電波教室が開かれました。6月26日(木)は築上郡築上町八津田小学校(6年生15名)、そして6月27日(金)は京都郡苅田町白石小学校(5年生15名)での実施でした。

このような活動は、従来は一部の団体が行ってきたことに対し、日本アマチュア無線連盟福岡県支部でバックアップする形で実施してきましたが、今年度からは全面的に支部活動の一環として取り上げています。

すなわち、今年度の支部の基本的な方針として、無線人口の裾野を広げることを目指すということを中心に大きな目標としています。そのためにも、理科離れが著しい昨今の現実を踏まえ、小学生の頃から科学的な意識を目覚めさせて、一人でも多くの将来のアマチュア無線家を育てるという活動を続けています。

最初に総務省電波適正利用推進員協議会が電波の基礎知識を説明する目的で作成したDVDを上映し、「電波って何?」について学習をしました。

そしていよいよラジオの組立てです。回路は下図のごとく至極簡単なもので、超再生の機能を持つものですが、決して感度は高いものではなく、果たして受信ができるのか、甚だ気がかりでした。しかしながら、前回の児童文化科学館におけるユニットよりは性能が期待できそうな感じがしました。



組立完成写真

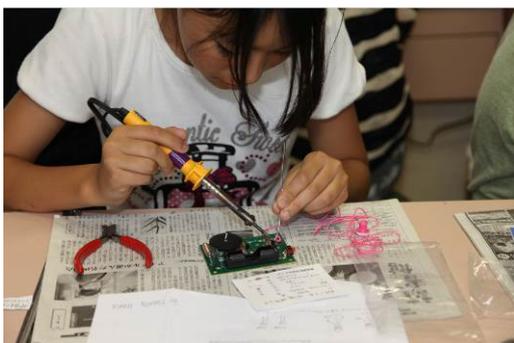


時間のかかる部品の取り付けはすでに終わっていて、抵抗3本およびコンデンサを2個半田付けします。初めて経験する半田付けにかなり戸惑った様子も見られましたが、中にはスイスイと、これらの作業をてきぱきとこなす子どももいて、びっくりしました。

自分の作ったラジオが鳴ったときの子どもたちの顔は何ともいえません。昔の自分をひしひしと思い出します。

報告 JA6DJZ 渡邊 秀明

八津田小学校



白川小学校

